

2017年7月度 ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）議事要旨

日 時：7月11日（火） 10時～11時50分

場 所：ゴルフダイジェスト社 会議室

出 席：29名（NGK、JGRA、PGS、JGJA、ゴルフダイジェスト、リクルート、楽天、
日本旅行、ゴルフネットワーク、有識者（矢野経、一季出版、GDO）、経産省、JGGA）

司 会：平野事務局長

議事録：JGGA

1. 開会挨拶 馬場委員長

今日は新しい試みとして60分間、前回決まった3つのテーマに基づいて分科会をして頂いてその後に各分科会から発表して頂くという事です。有意義な議論をして頂くことを期待いたします。それでは「若年層活性化」は大石さん、「40～50代掘り起こし」は平野さん、「情報発信強化」は嶋崎さんがリーダーとなりそれぞれが活発な意見交換をして頂くことをお願いして開会の挨拶と致します。

2. 新委員挨拶

JGRAの田坂委員の後任で新たに委員に就任する上原氏が紹介された。
更にJGRAの役員の変更による横山新会長、加藤副会長、新井KGRA事務局長の紹介があった。全日本、関東の事務局体制が全面的に変わることに対する理解が求められた。

3. 分科会の報告

全体の委員会の開催に先立ち手塚副委員長よりNGKの会長に就任したことを受けて業務が多忙になることからGMACの司会進行は本日から平野事務局長にお願いする旨が報告された。

① 「40～50代掘り起こし」部会 平野事務局長

未経験者の取込みも有るが休眠ゴルファーの再開支援もテーマとして考えている。ゴルフの魅力をターゲットの皆さんにどのように伝えるかが大きな議題で有る。例えば健康、人脈・仲間づくり、家族とのコミュニケーションにゴルフが役立つという事を伝えて行きたいと考える。生涯スポーツとしての魅力も大きい。

91年当時20代前半のゴルフ参加率は男性34.2%、女性も23.8%とかなり高かったが、20年後の2011年、40代前半になった同世代の参加率は男性16.5%、女性3.7%で大きく下がっている。その差が休眠ゴルファーとすると男性17.7%、女性20.1%となる。ターゲットはアラフィフ休眠ゴルファーで有る。子育てが終わり、親離れが終わり時間とお金に余裕が出来てきた方に成るのではないか？

絆と言う面で行くと地域、同窓コンペなど会社を離れた付き合いも重要なファクター。事例を集めて具体的な魅力のある取組を参考に今後のアクションを検討する予定。

② 「若年層活性化」部会 大石委員

GMACでは「20代後半から30代前半のゴルフ参加率を10%強に引上げる」との課題を掲げ、更に「日本ゴルフサミット会議」の目標にも採択された。この目標達成のための「大学のゴルフ授業充実」については、推進が徐々に可能な状況になりつつある。よって、大学卒業後の若年層を対象にしたスキームを完成させる必要がある。

先ず第1に、中期目標を17団体に徹底的に伝えることが重要であり、次に新たな施策を議論するための前提条件（崇高な理念に基づくと身を切る覚悟等）を提示したので、次回までにそれを念頭に置いた企画を出してもらおう事とした。

目標としてはゴルフ界全体に目標値を周知させると共にモデルプランを作りそのプ

ランに対して実験を行いながらその施策が採用して頂けるような広報活動を継続して行く事と考える。8月部会で意見の集約、9月 GMAC に提案する予定で進める。

③ 「情報発信強化」 嶋崎委員

GMAC のホームページを見るとよく見られているのはデータの部分でゴルフの情報を知りたいなら GMAC という形なれば良い。各団体が持っている情報も大事だし、定期報告の情報（ゴルフ産業白書やレジャー白書など）も GMAC で提供できることが必要で、GMAC 通信と言うような形で発信できれば良いがこれらを誰に向けて発信するのも検討しなくてはならない。FACEBOOK など情報拡散の武器なので各委員が核となって広めることも必要ではないか？。拡散し易い情報に GMAC の情報を合わせて載せるなども課題で有る。最新版の生活基本調査（生活活動に関する集計、生活時間に関する集計）が7月～9月に出るのでそれらの利用も考えたい。

* 次回の GMAC は今回と同じく前半で分科会ごとの検討・議論を行う事とする。

4. 報告・検討事項

(1) 「大学のゴルフ授業」の充実を目指した産学連携活動について 北先生は欠席

① 来年3月に第9回大学体育指導者養成研修会を東京で開催するが、前回同様、PGA 根本事務局長を通じて、調整中である。

詳細は、大体連研修部・PGA の双方で確定後に報告する。

② 今夏の「Gちゃれ」は下記 URL。前期分は全13回開催する予定。

<http://daigaku-golf.org/g-challenge/list>

(2) ゴルフ関連団体及び企業からのゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

① 「PGA ゴルフ市場再活性化策」の進捗状況報告 PGA 根本氏欠席

矢野経済 三石委員から以下の報告が有った。

本日午後に開催するPGA 経営戦略役員会で現在テストマーケティングを実施している「PGA ゴルフデビュープログラム」の拠点を2拠点から10拠点到増やす方向で具体的な内容について詰める予定で有る。またゴルファーの満足度向上の為にライフスタイル調査も実施するが戦略立案を含めて打合せする。

② 「ゴルフマジ」リクルートライフスタイル

7月9日時点での会員登録数：7,659名、施設利用数：9,327（昨年同日比で98%）

昨対で見てもほぼ同水準となっている。

若者の声としてインスタグラムに季節ならではの見栄えのする写真が届いている

④ 楽ゴルフ：ゴルフスタートアッププロジェクト」楽天

・若年層向け施策 楽ゴルフ 2017年累計(6月まで)

楽ゴルフ 提供ゴルフ場 294、楽ゴルフプラン送客人数 14,083

練習場クーポン 4,178 利用数が伸びている既に昨年実績はオーバーしている。

練習場の利用者は20代で若いのでゴルフ場デビューの為に4,000円クーポンの利用などを呼び掛けている。

4,000円クーポン 付与人数 8,628人 利用人数 3,536人

・練習場施設との取り組み

楽ゴルフ DAY：18歳～29歳と同伴者のペアが練習場が1時間無料で利用できる。

いよいよ7/16(日)には名古屋のゴルフ倶楽部大樹からスタートする。以下の予定で開催

8/19 博多の隈ゴルフヒルズ、8/26 宮城ゴルフガーデン、8/27 みのるゴルフセンター

9/23 ゴルフスミノエ、10/7 トーキョーチャンボゴルフセンター

6月発売のGREEN GORAが付録の景品が好評で完売店も出ている状況。

楽ゴルフDAYの打席数は練習場に拠って違うが60打席で120名/時間 合計720名程度の受入れ。

半分はゴルフ未経験者なのでアンケートを取りその結果も報告する

④ 「ゴルフ場を地域との交流の場として活用した地方創成事業」日本旅行は発表事項無し

⑤「ゴルフのたすき」ゴルフネットワーク

- ・教える人にフォーカした番組と企画が好評 第3回 8/6 古閑美保 熱血ゴルフ塾を予定
- ・教える人がどのように教えているかを古閑プロが紹介する。
- ・イベント 10/9 取手国際ゴルフ倶楽部 東コース
教える人×教わる人 9ホールチャレンジ 60ペア 120人 プレー代は無料である。
- ・ダンロップスリクソン福島オープンについても取材して行く予定。

5. 各団体及び委員からの報告・連絡事項

JGGA 協会主催のペア・スクランブルゴルフ大会が3ヶ所で開催される

7/17 大宮CC 100名、 7/26 ダンロップGC 100名、

7/27 みずなみCC 180名

インダストリーカップ大会にGMACとして参加頂きたく協力をお願いする。

10月16日(月) 総武CC 総武コース

JGRA 7/26 スポーテックの展示会でセミナーを開催する 13:00~14:30

スポーテックは7/25~7/27の3日間開催 東京ビッグサイト

健康とゴルフを融合した活気が有って来場者を呼べる展示会となっている。

JGJA 9/26(火)にJGJAタウンミーティングを開催する。

テーマ「日本のジュニアゴルフを歪めたのは誰だ？」

16:00~ 霞が関ナレッジスクエア(千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート)

是非参加をお願いします

手塚副委員長

Ringolfについて 女性ゴルファーを中心にスマホ時代のメディアを作る

三枝こころさんの実兄(宮下氏)が主催しているサイトである

影響力が大きいので次回GMACで紹介をして貰う。

スウィングの動画だけでもアクセスを落とさない工夫が有る。

11:00~20分を予定して貰う事でスケジュールを組むことになった。

他の団体は連絡事項なし。

手塚副委員長の縮めの言葉

本日分科会を初めて取り入れたが皆さんの意見が活発に出た。

この様な、こじんまりとした分科会で議論が出来るような体制で進めて行きたいと感じた。これを大きな成果に繋げて頂きたいと思います。

6. 委員会開催日程の確認

2017年8月22日(火) 9時半~12時

於) ゴルフダイジェスト社

9月26日(火) 10時~12時

於) ゴルフダイジェスト社

10月25日(水) 10時~12時

於) ゴルフダイジェスト社

11月16日(木) 9時半~11時半

於) ゴルフダイジェスト社

12月13・14日(水) 15時~

会議・忘年会・コンペ

以上